

おそきの学校と地域を考える会 主な活動状況

おそき DE 田舎暮らし稲刈り体験

10月15日(日)小雨の中で稲刈り体験を実施しました。この事業は「おそきの学校と地域を考える会」で取り組んでいるもの。小曾木地区の外部PRと農業体験の大切さを内外へ伝える事業です。

今回は朝から天候が悪く、徐々に回復へ向かう中での実施となりました。今回、参加申込者は76名でしたが、43名が参加しスタッフ23名を加えた計66名での稲刈りです。田植えから開始しているこの田舎暮らし体験は、外部PRも功を奏し、都区内など遠方からの参加者も多いのが特徴です。加藤信也さんの指導を受け、鎌を片手に子どもたちも稲を刈り、はさかけまでを行います。天候の回復もあり、子どもたちの顔も笑顔となって作業は進みます。当初は田んぼの周囲をやり方がわかる程度に少し刈ってみる予定でしたが、全体の1/3くらいまで進めることができました。



おそき DE 恋活(れんかつ)プロジェクト in 花木園

11月23日(祝)に青梅市花木園にて「おそき DE 恋活プロジェクト」を行いました。今回は男女5名ずつが恋活の趣旨である“知り合いつながりで安心感の高い気軽な出会いの場”に参加いただきました。ピザ生地から自分たちで作りドラム缶で美味しく焼き上げたり、バーベキューやローラーすべり台と一緒に楽しんだり。連絡先の交換も進んでいました。



今年度実施予定の考える会と青梅市の協働事業

1. 交通の不便さへの対応策の検討⇒まちづくり推進課との協働
◎1月23日(火)19:30から小曾木市民センター会議室にて「公共交通の現状と各地での対応(仮称)」のワークショップを公開にて開催予定
2. 小曾木地区の小中学校のあり方の検討(学校児童生徒数減少への対応)⇒教育部との協働
◎打ち合わせを開始。2月頃に2回目実施予定
3. 空家活用推進事業⇒住宅課との協働
◎空家の持ち主との連絡・面会方法を検討中
4. 自治会活動の推進への協力⇒市民活動推進課・自治会館の利用規約などの確認準備中

1面表題脇は小曾木3丁目「こころ」の다가しやコーナー

「こころ」の現在の営業は、昼間が火曜日～土曜日12時から17時まで、夜間は予約制となっています。1階はテーブル席、2階は25名程度まで入れる宴会場です。中華料理をメインとしたお食事処として、宴会料理では冬場には鍋物もあります。また、子どもたちの集まれる場、地域交流の場としても楽しめるよう写真の다가しやコーナーも作られました。

店舗：青梅市小曾木3丁目1878 電話74-6061



編集後記

平成24年9月に創刊した「おそきだより」も、今回で22号の発行となります。少し過去を振り返りますと、公共下水道共用開始・七小開校140周年・おそき保育園創立60周年及び新園舎開園・「夜空を明るくする会」のイルミネーション終了などが大きなニュースとなっています。そのほか、「考える会」の活動報告、6支会運動会・防災訓練・黒沢川清掃など地域活動関連・入園入学式・学芸会・部活などの保育園、

学校関連などを取り上げ、様々な話題や情報を地域の皆様にお届けしてきました。今号においても、六中創立70周年などを掲載しています。

5年間と短い期間ではありますが、小曾木地区の歩みが見て取れる内容となっています。「考える会」も7年目を迎え、昨年度実施した「総合意識アンケート」の結果を踏まえた、新たな活動に向け試行錯誤をしているところであります。今後も、「おそきだより」「考える会」へのご理解ご協力をどうぞよろしくお願い致します。
(並木政人)